

大仁地区3校合同学校保健委員会を開催しました

未来につなぐ健康づくり～みんなで続ける歯みがき習慣～

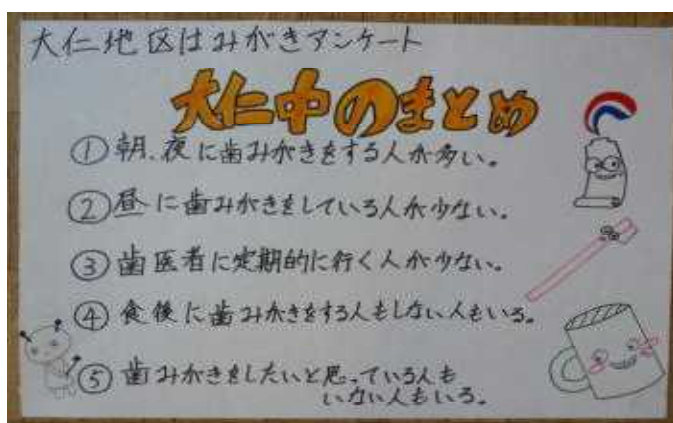


11月28日(木)に、1,2年の保健委員が大仁地区3校合同学校保健委員会に参加しました。この合同学校保健委員会は、初めての試みで、大仁小、大仁北小、大仁中の保健委員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者、学校職員で、歯の健康について話し合いました。中学生は、協議の進行等、大活躍しました。ご参加いただきました、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

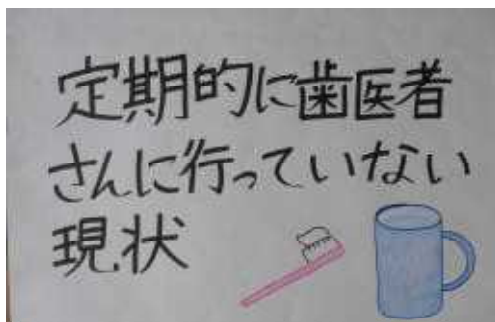
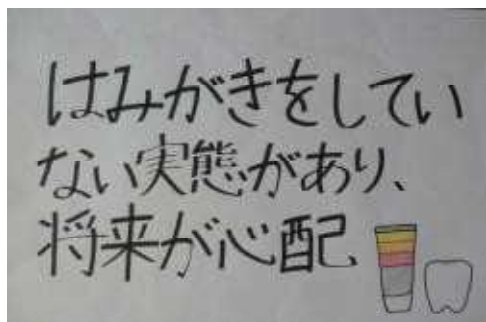


はみがきアンケート発表

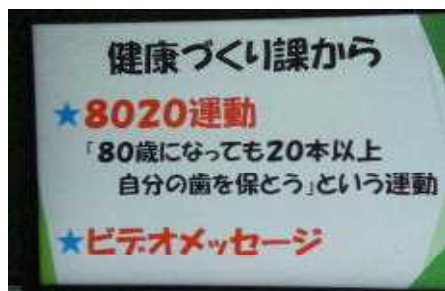
専門委員会の時間に、3年生の保健委員とともに、大仁中の「はみがきアンケート」の結果を分析し、全体会で発表しました。



大仁地区全体の問題点は・・・



健康づくり課から



健康づくり課からは、8020運動についてと、大人の歯の数は28本だが、80歳以上のお年寄りの歯の平均本数は8～9本であることを教えていただきました。また、市の8020コンクールで表彰された、83歳で26本自分の歯があるおじいさんを紹介していただきました。

グループ別協議

大仁地区の問題を解決するためにグループ別で話し合いました。校医の先生方、保護者の方、先生方も意見を出し合いました。大中歯科医の西島先生、土屋先生、薬剤師の柄田先生からも、多くのことを教えていただきました。

ビデオのおじいさんは、どうして健康な歯でいられたのだろう。



- ・毎日しっかり歯みがきをしていたから
- ・みがき方を工夫して、丁寧にみがいていたから
- ・よくかんで健康な体を作っていたから
- ・小学生の時から、みがくことを習慣にしていたから
- ・定期的に歯医者さんに行っていたから
- ・自分のためだと思って、歯を大事にしていたから



歯医者さんに行くと、どんな良いことがあるだろう。



- ・むし歯を早期発見してくれる
- ・むし歯を治療してくれる
- ・正しい歯のみがき方を教えてくれる
- ・歯のそうじをして口の中をきれいにしてくれる
- ・健康な歯の保ち方を教えてくれる
- ・歯について相談にのってくれる



グループ別発表

各グループで協議した内容を、中学生がまとめて発表しました。



学校歯科医代表の話

大仁小歯科医の梅原先生からも、歯の健康についてお話をいただきました。

大仁地区はフッ素洗口をしていてむし歯は少ないが、歯みがきをしていないと歯の土台が壊れて、健康な歯が抜けてしまう病気になることがあります。歯の健康は体全体の健康に繋がるので、歯みがきは大切です。



生徒集会発表

全校生徒に「finetime」公開生放送で、合同保健委員会の報告をしました。

美術部製作
ハーミー大活躍!!

家庭科ふれあい交流

ひまわり保育園の園児に、歯みがきの大切さについてお話ししました。

